

普及活動情勢報告（令和7年11月分）

須崎農業振興センター高南農業改良普及所

ユズの安定生産に向けて ～ J A 高知県四万十ユズ生産部会 出荷検討会～



10月20日、J A 高知県四万十ユズ生産部会が出荷検討会を開催し、生産者20名が参加しました。

検討会では、果実のサンプルを見ながら出荷規格の確認を行いました。農業改良普及所は、病害虫発生予察情報について周知しました。

生産者からは、「現在幡多地区で果樹カメムシ類が多発していることや、新たな害虫が県内でも発生したことを知ることができた。自分の園に発生していないか注視したい」といった声が聞かれました。

農業改良普及所は、今後も管内のユズの安定生産を支援します。

令和7年度の振り返りと令和8年度の取り組みを検討

～ J A 高知県四万十ハウスミョウガ部会 通常総会～



10月20日、J A 高知県四万十ハウスミョウガ部会が通常総会を開催し、生産者22名が参加しました。

総会ではJ Aや生産者から、事業報告や販売報告がありました。農業改良普及所は、現地試験として行っていた液肥の施用による増収効果、農薬による軟腐病防除効果の報告を行いました。

後日、生産者から液肥を施用するタイミングや、効果的な農薬の散布方法等についての質問がありました。

農業改良普及所は、生産者の所得確保に向けて、今後も現地試験・巡回指導を行います。

スプレー菊の栽培方法を学ぼう！ ～窪川高校2年生 第2回出前授業～



10月23日、四万十町大正地区で窪川高校2年生に対する出前授業を開催し、生徒7名、生産者2名、関係機関4名が参加しました。

授業では、農業改良普及所から生産者の紹介を行い、生産者にスプレー菊の栽培方法や栽培で気をつけなければならない点等を説明してもらいました。

生徒からは、「スプレー菊と普通の菊の違いは何か」、「ハウスの加温温度はどのぐらいなのか」といった質問がありました。

農業改良普及所は、今後も高校生に対する出前授業を実施し、未来の新規就農者確保に取り組みます。

データ駆動型農業に取り組んでみませんか ～SAWACHIプロモーション～



11月11日、12日、JA高知県四万十野菜集出荷場でIOPクラウド「SAWACHI」のプロモーションを行い、生産者のべ50名が参加しました。

農業改良普及所は、デモ画面をモニターに映しながらSAWACHIの操作と機能について説明しました。

参加者はスマホの画面を見ながら説明を受け、「冬から春先にかけてハウス内環境を知るために活用している」、「過去の出荷量と簡単に比較できて便利」などの声が聞かれました。

農業改良普及所は今後も、管内農業の生産振興に向けて、データを活用した農業を推進します。